

研究種目：基盤研究（C）  
 研究期間：2007～2010  
 課題番号：19520684  
 研究課題名（和文）中国地誌の回顧とフィールド調査に基づく記述の実践による地誌学再考  
 研究課題名（英文） Reflections on regional geography by describing based on fieldworks and reviewing for regional geography of China  
 研究代表者  
 小島 泰雄（KOJIMA YASUO）  
 神戸市外国語大学・外国学研究所・教授  
 研究者番号：80234764

研究代表者の専門分野：人文地理学  
 科研費の分科・細目：人文地理学・人文地理学  
 キーワード：地誌、中国、フィールド調査

### 1. 研究計画の概要

本研究課題は、中国地誌が何を書いてきたのかを検討したうえで、中国地誌を「書く」という実践を通して、地誌の可能性を再考することを目的としている。具体的な研究過程としては、まず日本における中国を対象とした地誌に関して、近代以降の資料を収集し、それらの綿密な読み込みを通して、中国地誌の成果と課題を明確にしてゆくことがあげられる。つぎに、实在論をはじめとして、英語圏地理学において展開されている地誌学の同時代的な議論を整理している。そして、生活空間論的な方法論に立脚したフィールド調査を行い、資料を収集すると同時に、具体的な地誌記述を進めている。こうした研究活動を通して、地誌を学問の伝統から研究の実践に引き戻し、中国認識の変遷を明らかにし、中国地誌を社会に還元してゆく。

### 2. 研究の進捗状況

#### (1) 中国地誌の再検討

地誌がいかに書かれてきたのかについて、幕末・明治期から現在に至るまでの中国地誌を対象として、目録の作成による通覧を行った。さらに近代におけるその展開を岸田吟香・矢津昌永・米倉二郎の著作を詳細に検討し、その記述について内容と主体、視角の変遷について明らかにした。

#### (2) 地誌学の展開

地理学における地誌学の現在の状況について、1980年代に新しい地域地理学として展開された地誌学の活性化を軸に展望し、そ

の成果と課題について、实在論に着目しつつ、検討を進めている。

#### (3) フィールド調査

地誌を書くにあたって、本研究課題では、生活空間論的な視角から行われるフィールド調査に依拠することに重点がおかれている。すでに以下のフィールド調査がそれぞれ2週間前後にわたって行われている。①南京において、長江下流の産業化と都市化について、ならびに香港において、一国二制度下の中国化について（2007年12月から2008年1月）、②長春において、在来工業地域と農村の再編について（2008年9月）、③廈門において、僑郷としての地域開発と出稼ぎ労働について（2009年1月）、④河南において、地域変化について（2009年9月）、⑤湖南において、地域文化の史的展開について（2010年2月から3月）が実施されている。

#### (4) 地誌の実践

フィールド調査と文献収集に依拠して地誌を書く作業が進められている。地域における社会・経済・文化・政治の関係性について、個別の文脈において分析・執筆が進められており、論文・学会発表として公表されている。さらに総体としての中国地誌に統合してゆく作業も着手されている。

#### (5) 社会への還元

本研究課題は研究レベルの深化のほかに、成果の社会への還元を重視している。すでに高校地理教科書執筆や大学講義、社会人への講演など、種々のチャンネルを通してそれは進められている。さらに本研究課題のHPを

開設するなどより広い公開をめざす。

### 3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

(理由)

本研究課題の主要な方法論であるフィールド調査は予定通りに行われており、資料の収集および、それに基づく個別の研究成果の発表が着実に進められている。このほか地誌の再検討・社会への還元についても、一定の実績が積み上げられている。また、地誌としての統合作業、研究展望の公開が課題として残されているが、特段の遅れというものではない。

### 4. 今後の研究の推進方策

本研究課題はほぼ順調に進展しており、予定通り最終年度の研究を進めることで、所期の目的について一定の達成が期待される。

### 5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計7件)

- ①小島泰雄、中国都市図の近代的転回、歴史地理学、52-1、2010年、105-113頁、査読有
- ②小島泰雄、生活空間の重層性から中国農村を考える、近きに在りて、55、91-97頁、2009年、査読有
- ③小島泰雄、寧夏同心の貧困と回族の移動、神戸市外国語大学外国学研究所研究年報、45、1-23頁、2008年、査読無
- ④小島泰雄、領域化する郷－四川農村の近代－、神戸市外国語大学外国学研究所研究年報、44、1-23頁、2007年、査読無

[学会発表] (計2件)

- ①小島泰雄、岸田吟香・矢津昌永・米倉二郎の中国地誌、日本地理学会秋季学術大会、2009年10月24日、琉球大学

[図書] (計4件)

- ①石原潤編、変わり行く四川、ナカニシヤ出版、2010年、132-164頁、共著

[その他]

とくになし。